

～防災への取り組みについて～

防災備蓄品の展示



防災備蓄品の展示物は、備蓄食品、備蓄用ガスコンロ、太陽光パネルとその携帯用蓄電器、ランタンやライトなどの照明器具、非常時拡声用マイク、携帯用ラジオ、ヘルメット、ブランケット、非常用カップ、ドライシャンプー、非常用トイレ、非常用水ポンプなどです。併せて災害用伝言サービスの案内シートや東京都一斉帰宅抑制推進企業認定証も展示しました。初めて目にする方も多く、防災備蓄品の数々を珍しそうに手にする方もおられました。太陽光パネルとその携帯用蓄電池のセットは、個人でも購入したいと話す方もいました。

防災備蓄品の試食会

展示最終日のお昼休み時に行いました。備蓄用インスタントラーメン、ドライカレー、チキンライス、カレーライス、パスタ、ライスクラッカー、お菓子(ビスコ)などを社員に試食してもらいました。ラーメンやアルファ米を使った食品は、お湯を注げば 5 分で出来上がるものですが、非常時も考慮してぬるま湯でも試してみました。試食品の中でもラーメンは、通常のインスタント食品よりもクオリティーが高いと好評で、持参のお弁当と合わせてラーメンを食べる方もいました。口をそろえて言われたのは、「思った以上においしい」という感想でした。



終わりに

防災の日の一環で実施した防災備品の展示と防災食品の試食会は好評でした。更に東京都一斉帰宅抑制推進企業として会社全体で防災意識を更に高めることができました。一方で、防災備蓄品があること、どこに、どのように保管されているかを知らない方もいたので社員の方への啓もう活動やアナウンスが不足していることにも気づかされました。

来年も防災備品の展示と防災食品の試食会の規模を広げて実施するとともに、災害用伝言ダイヤルを使う防災訓練なども併せて実施していくつもりです。